

【草花の部屋】

ヒオウギ (アヤメ科アヤメ属 Iris domestica)

和名：ヒオウギ(檜扇) **別名**：烏扇 (からすおうぎ)

英名：Blackberry lily、 Leopard flower

キジカクシ目 落葉多年草 **原産地**：日本、中国、インド

花言葉：誠意、個性美 **花の色**：黄、橙、桃、赤、紫



← 写真-1 ヒオウギの全姿

撮影日：2017年08月09日

撮影場所：白鳥庭園(名古屋市)にて

撮影者：M さん

↓ 写真-2 ヒオウギの花

撮影日：2017年08月09日

撮影場所：白鳥庭園(名古屋市)にて

撮影者：M さん



名古屋市の白鳥庭園を訪れた際、入園してすぐの所に、鉢植えで・・・。「扇」を広げたような姿が「檜扇(ひおうぎ)」の名前の由来だそうです。また、別名の「烏扇(からすおうぎ)」は、種子が黒いことから(烏は黒い)だそうです。

花が美しいため、しばしば栽培され、生花店でも販売。関西地方中心に名古屋から広島にかけて、生け花の7月初旬の代表的な花材だそうです。特に京都の祇園祭や大阪の天神祭では、床の間や軒先に飾る花として愛好されているようで。また、生花はほとんどが徳島県神山町産のものだそうです。

< ちょっと一言 >

ヒオウギの学名ですが、

「Wikipedia」によれば、従来はヒオウギ属 (*Belamcanda*) に属するとされ、*Belamcanda chinensi* の名を与えられていたが、2005年になって分子生物学による DNA 解析の結果からアヤメ属に編入され、現在の学名 *Iris domestica* となったそうです。